

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	有限会社やわらぎ	代表者	寺川 勲雄	法人・事業所の特徴	同建物内に小規模多機能型居宅介護・グループホーム・介護保険外で賃貸住宅を併設している。 利用者の方の身体状況に合わせてながら柔軟に対応し、家庭的な雰囲気でも過ごしてもらえるようにしている。利用者の方の楽しみが増えるよう、季節毎の食材を取り入れた食事の提供やほぼ毎月行事を行い、理念にもあるイキイキワクワクと過ごせるように努めている。
事業所名	小規模多機能ホームやわらぎ	管理者	越智 美代子		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	0人	2人	6人	1人	1人	1人	7人	人	19人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	外部評価の事業所評価、サービス評価総括表をそれぞれの職員が読み内容を把握するだけでなく、改善計画内容を日々の業務の中でも簡単に把握することができ実践出来るようにする。外部評価期間の中程を目安に職員会議で振り返り見直しをする	出勤の職員が集まり、改善計画の読み合わせをすることで把握し実践出来るようにしたが、毎日続けることが出来ていない 職員会議、運営推進会議で外部評価の主旨、流れについての説明を行ったが、全職員が主旨、流れについての理解把握が出来ていない	少しずつは改善出来ているのかなと思います いい方向に進んでいるのではないかという印象はあります 皆さんそれぞれに良く頑張っていると思います あまり関わっていないので意見を述べるまでに至らなかった 事業所に来て感じることに書けないが難しかった	外部評価についての主旨、流れについて職員会議で時間をかけて説明し職員がしっかりと理解出来るようにする
B. 事業所のしつらえ・環境	玄関スペースの配置の検討を行う（スロープの設置場所・ベンチの置き場所・来客者の靴の置き場所等）	玄関真ん中にベンチを置き、半側にスロープを設置したが、行事等多数の方が事業所に来て下さった時の靴の置き場所についての検討が出来ていない（玄関の半側にスロープを設置したため、靴を置くスペースが狭くなったため）	スロープを置かれたが、玄関に入った時の入り辛さ等はない 以前より良くなった スロープを置いたことで圧迫感がある 玄関フロアで裸足になってしまうので、何かいい方法があればいいと思う 靴を脱ぐ場所、靴の置き場所については、第三者と介護職員との視点が違うため擦り合わせる事が大切だと思います	事業所の行事等の来訪者が多い時には、靴を入れる袋を準備し各自で持ってもらえるようにする ご家族や来訪者があった時には、積極的にコミュニケーションを図り、温かみのある雰囲気作りが出来るようにする
C. 事業所と地域のかかわり	パンフレットの見直し作成をする（担当職員を中心に作成する） 地域の行事に参加し地域の方と交流する 「ちょこっと通信」を季節毎に作成し地域の方に読んでもらう	事業所の行事案内をしたが、地域の方の参加者が少ない 土日祝日は、職員の確保が難しかったため、平日の行事案内が多かった 地域の夏祭り、防災訓練、運動会時には利用者の方と一緒に参加する	地域の行事に参加するだけではなく事業所に出来ることを協力する 地域が事業所に何を求めているかを聞いてみてはどうか 地域福祉に目を向ける意識改革	今年度も事業所に子供神輿に来てもらえるようにする 地域行事の運動会、夏祭り、市民大清掃、防災訓練に参加する

	ご家族・地域の方に事業所へ来て頂く機会を多く作る	<p>ことが出来た 「ちょこっと通信」の作成をしたものの配布までに至っていない パンフレットの見直しを行ったが完成することが出来ていない コイノニア保育園の園児と交流することが少しずつ出来ている 事業所に子供神輿が入り、利用者の方が喜ばれた</p>	<p>が出来よう事業所がアピールしていく 地域密着型サービスの事業所なので、地域で支えていくという国の制度であることを地域の方に知ってもらえるようにする 福祉事業所を会社と捉えられるとちょっと違うのかなと思う 手書きで新聞作り（事業所便り）をしてはどうか 回覧板に事業所の新聞を挟むことが出来ると思うので、総会時に聞いてみます 事業所から地域の行事に参加することが大切 ハードルを上げず、今、参加が出来ていることの継続が出来るようにする 事業所のことで毎日忙しいのに「ちょこっと通信」の作成等忙し過ぎて無理だと思います</p>	
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	「ちょこっと通信」に毎月第二日曜日に開催しているカラオケ喫茶だんろのパンフレットを折り込み地域に配布する	<p>「ちょこっと通信」の作成をしたものの配布までに至っていない 近隣の地域の方との交流が出来ればという思いもあり、事業所の駐車場に月2回移動販売のパン屋さんに来てもらうようにした</p>	<p>日常的に散歩に出掛ける 地域の方と関われる散歩コースを決めてはどうか 買い物も小さな商店等を決めて顔馴染みになるようにしてはどうか 地域かかわりシートで分からないという返答が多いので、分からないの項目を減らすようにしていけば、事業所が何をしているのか一人でも多く分かってもらえるようになるのではないかと</p>	地域マップを完成させる（年間行事計画の中に入れ込み実践出来るようにする）
E. 運営推進会議を活かした取組み	「ちょこっと通信」を季節毎に作成し地域の方に読んでもらう 運営推進会議で地域での困りごとや相談等を聞かせてもらう機会を作る	<p>運営推進会議で地域での困りごとや相談等を聞かせてもらう機会を作れていない</p>	<p>地域の方と共に、不審者対応の訓練や心臓マッサージ、AEDの使い方についての講習会を行った コイノニア保育園の先生が運営推進会議に参加して下さった</p>	<p>運営推進会議でヒヤリハット、事故報告、苦情の報告をする</p>

			<p>他事業所の運営推進会議に参加してみてもどうか</p> <p>ヒヤリハット、事故報告を行うことで、ご家族がどうしてそのようになったのかを知ることで安心するのではないか</p>	
<p>F. 事業所の 防災・災害対策</p>	<p>災害時のご家族との連絡方法を決めご家族に知らせる</p>	<p>災害時のご家族との連絡方法については、電話も繋がりにくい状況になることから災害用伝言ダイヤルの活用をすることを運営推進会議では伝えているが、文書等で伝えることは出来ていない</p>	<p>避難訓練を毎月実施出来ればと思うが平均して3ヵ月に1回程度しか実施出来ていない</p> <p>災害用伝言ダイヤルの体験をしたが、録音する時間も30秒であり、録音する内容の検討をする必要がある</p> <p>法人の各事業所から1名ずつ防災士の資格を修得した</p> <p>地域の方に事業所の避難訓練に参加してもらってはどうか</p> <p>事業所の職員だけの避難誘導は無理だと思うので、事業所から近隣住民にお願いしていく</p> <p>事業所があることを地域に知ってもらおう</p> <p>備蓄を置くスペースの確保が必要</p> <p>火災を出さない(火を使っている時にはその場を離れない 段ボール、紙ゴミはゴミ収集日の朝に出す)</p> <p>災害時には、エレベーターの使用が出来ないため階段ではなく、滑り台のような物があれば避難しやすくなるのではないか</p>	<p>毎月1日・15日に災害伝言ダイヤルの体験をし、録音する内容を検討する</p> <p>地域マップに避難場所の経路や地震時に倒壊の可能性がある箇所を記載する</p>

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 11 月 24 日 (17 : 30 ~ 19 : 30)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 管理者 (介護支援専門員)・介護職員 7 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2 人	3 人	7 人	0 人	12 人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・朝、夕の申し送り時に不明点等がある場合には、その場その場で聞き返し把握した上で申し送るようにする ・新しい情報・本人が不安に思うことについては全職員が周知しやすいようにマーカーでラインを引き分かりやすくする
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・不明点は聞き返してくれるが把握出来ていないため確実な申し送りが出来ていない

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	3	6	3	0	12
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	2	7	3	0	12
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか?	3	8	1	0	12
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	0	5	7	0	12

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・情報やニーズについては把握するように努めている ・少しでも慣れてもらえるよう他利用者の方と交えて会話出来るよう支援している ・情報やニーズ等の把握が出来ており分からないことは分かる職員に理解出来るまで聞いている ・本人に必要な情報は職員間で共有している ・利用開始前にご本人、ご家族の意向を聞き身体状況の情報収集を行い職員と共有出来るようにしている 	

できていない点	<ul style="list-style-type: none"> ・日々の支援に追われミーティング及びその日の3分間研修を行う時間がとれない
<ul style="list-style-type: none"> ・ミーティングをする時間がなく情報やニーズについて共有出来ないことも多くある ・全利用者のケアプラン、情報等の把握が出来ていない ・コミュニケーションが上手くとれないことがある ・家族との関係性作りのためにコミュニケーションを図っているが、何でも言いやすい関係作りが出来ているか不明である 	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
朝、夕の申し送りの徹底 (日誌を活用する)	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 11 月 24 日 (17:30 ~ 19:30)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 管理者 (介護支援専門員)・介護職員 7名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	2人	8人	2人	12人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・ケアプランの実践が出来た時には、対応した職員が日誌のケアプランチェック欄にチェックするようにする ・遅出の職員がその日のケアプラン実施状況の把握をし、他職員に声掛け実践出来るようにする
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・日誌にチェック出来ていない ・日誌をしっかりと活用出来ていない ・実践は意識するがチェックが出来ていない ・利用者の方の対応に追われ、記録が後回しになりチェック忘れがある ・日誌のチェックをしている

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	0	6	5	1	12
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	0	5	6	1	12
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	0	5	6	1	12
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	2	4	5	1	12

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・例え、短時間であってもその日に通って来られた利用者の方と関われるように努めている ・月 1 回の職員会議で利用者の方の関わり方、身体状況等の意見交換を行っている 	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・担当利用者の方のケアプランの把握は出来ているが、全利用者の把握は出来ていない ・職員のケアプランに対する重要性、認識の必要性の意識が低い ・本人の～したいこと、目標が分かっていない ・ 	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
介護記録の様式の検討 (記録記入が短時間で行える)	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 11 月 24 日 (17 : 30 ~ 19 : 30)

3. 日常生活の支援

メンバー 管理者 (介護支援専門員)・介護職員 7 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1 人	4 人	4 人	1 人	10 (2 人) () は未回答

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none">・職員の持ち回りで定期的に職員会議時に基礎的な介護についての勉強会を行う (5~10 分程度)・利用者の方がその日の状態に変化があった場合は、対応した職員がその日の勤務職員に伝え、情報を共有するようにする
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none">・状態の変化がある時には、日誌・記録に残し情報共有できている・体調の変化がある時には、病院へ連絡し指示については共有できている・勉強会については、2 回しか行えていない

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が 10 個以上把握できていますか?	0	2	5	3	10 (2)
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	3	8	0	0	
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	1	3	4	1	9 (3)
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	2	8	1	0	11 (1)
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	1	7	3	0	11 (1)

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・利用者の方の出来ることを把握し、残っている力の発揮が出来るようにしている・食事、排泄、食事介助については、利用者の方それぞれに合わせ対応している	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・以前の暮らしについての把握が出来ていない・以前の暮らし方についての記録に目を通せていない・月 1 回の職員会の時にしか話し合いをする機会を持つことが出来ない・柔軟な思考や対応が出来ていない	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
これまでの暮らしのシートの把握をする	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 11 月 24 日 (17 : 30 ~19 : 30)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 管理者 (介護支援専門員)・介護職員 7名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	3人	5人	3人	11 (1) 人 () は未回答

前回の改善計画	・地域資源の把握をするため地域マップ作りをする
前回の改善計画に対する取組み結果	・地域マップを完成させることは出来ていないが、マップ作りを始めた

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	0	4	5	2	11 (1)
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	0	5	3	3	11 (1)
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	0	3	5	3	11 (1)
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	0	1	4	6	11 (1)

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・ 県外におられるご家族に電話や手紙が送れるように支援している ・ 連絡帳を活用したり送迎時に状況をお伝えしている ・ 職員の人員調整を行い、地域の行事の夏祭り、防災訓練に参加することが出来た ・ 	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域の年間行事にほとんど参加出来ていないため難しい状況にある ・ 地域資源の活用が出来ていない ・ 地域との関係が持てていない ・ 地域との関係性をどう築いていけば良いか分からない ・ 行事案内しか出来ていない ・ 地域との関わりは管理者に任せている 	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
地域行事への参加 (夏祭り・防災訓練) 行事案内、事業所便りを地域へ発信する (登録解除になった利用者、家族の方にも行事案内をする)	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 11 月 24 日 (17 : 30 ~ 19 : 30)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 管理者 (介護支援専門員)・介護職員 7 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0 人	1 人	7 人	4 人	12 人

前回の改善計画	・事業所の行事案内と一緒に「ちょこっと通信」(事業所便り)を配布する
前回の改善計画に対する取組み結果	・ちょこっと通信の作成が未完成

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	0	2	6	4	12
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	1	7	3	1	12
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	1	6	5	0	12
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	1	7	2	1	11 (1)

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・職員会で話し合いが出来ている ・日々の関わりの中で変化に気づきがあった時には職員会で共有している ・その日、その時に合わせての柔軟な対応が出来ている (病院受診等)	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・行事案内する範囲が今までと変わっていない ・地域との関係作り ・変化があった時に戸惑い柔軟な対応が出来ていない ・地域資源の把握が出来ていない ・介護経験が浅く、対応の引き出しが足りていない	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
地域マップを完成させる (事業所の年間行事に入れ込む)	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 12 月 16 日 (9 : 15 ~ 9 : 35)

6. 連携・協働

メンバー 管理者 (介護支援専門員)・介護職員 5名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2 人	5 人	4 人	0 人	11 (1人) () は未回答

前回の改善計画	・事業所の年間行事計画の中に地域の行事を組み込み、職員の人員調整し地域行事へ参加する
前回の改善計画に対する取組み結果	・夏祭り、防災訓練を事業所の行事に入れ、職員の調整し利用者の方と共に参加することが出来た

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関 (医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所) との会議を行っていますか?	1	3	2	5	11 (1)
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	0	2	3	6	11 (1)
③	地域の各種機関・団体 (自治会、町内会、婦人会、消防団等) の活動やイベントに参加していますか?	1	4	2	4	11 (1)
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	0	6	3	2	11 (1)

できている点	・事業所の行事案内を地域に配布し参加して下さった ・鴨川中学校の生徒 3 名が朝顔の鉢を事業所に持って来て下さり、利用者の方と交流することが出来た ・やわらぎの登録解除となった利用者のご家族が事業所の花壇の手入れや花を持参して下さり、利用者の方と会話して下さっている ・今年、初めて子供神輿が事業所に来てもらうことが出来た ・事業所の行事の夏祭り、敬老会に地域の保育園児が参加して下さり、交流することが出来た
--------	--

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること ・自治体や地域包括支援センターの会議には、ほとんど管理者が参加している ・地域の各種関係機関の活動やイベントに参加出来ていない
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内) 日常的に散歩、買い物に出掛ける (挨拶)
---------------	-----------------------------------

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 12 月 18 日 (9 : 30 ~ 10 : 00)

7. 運営

メンバー 管理者 (介護支援専門員)・介護職員 4 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0 人	5 人	4 人	3 人	12 人

前回の改善計画	・ご利用者・ご家族・地域住民から苦情、意見があった時には運営推進会議で報告をする
前回の改善計画に対する取組み結果	・今までどのような苦情内容があり、対応をしたかを運営推進会議で報告した

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?	0	4	3	5	12
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	0	2	7	2	11 (1)
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	0	2	5	4	11 (1)
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	0	0	6	5	11 (1)

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・法人の代表者が毎月の職員会議に参加している ・年 2 回面談を行っている ・ご家族、地域住民等から苦情があった時には、職員間で対応策を考え対応している ・意見・苦情は管理者がほとんど対応しており、内容については把握出来ている	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・地域に必要とされる拠点になっていない ・地域に事業所のことをあまり知ってもらえていない ・事業所のあり方について意見を言えていない	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
地域の行事に参加するだけでなく事業所が出来ることを協力する	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 12 月 21 日 (11 : 10 ~ 11 : 30)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 管理者 (介護支援専門員)・介護職員 4 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0 人	2 人	9 人	1 人	12 人

前回の改善計画

- ・ヒヤリハットの様式の見直しを行う (日誌のファイルに綴り、すぐ記入出来るようにする)
- ・朝の申し送り時に 3 分間研修の継続が出来るようにする

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・3 分間研修が出来ていない (仕切り直しを行っても継続できていない)
- ・朝の申し送りの時間帯が忙しい時間帯でもあり出来ていない
- ・ヒヤリハットの様式の見直しを行うことができた

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか	0	7	3	2	12
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	1	3	2	6	12
③	地域連絡会に参加していますか	0	1	2	9	12
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	0	2	5	5	12

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・資格取得に努力している
- ・内部、外部研修に参加した
- ・介護福祉士取得者中心に法人で行う年間研修の計画を立て、介護技術の研修を行った
- ・リスクマネジメントの研修を計画している (年度末頃)

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・年齢的なこともあり資格取得、スキルアップについての向上心が望めない
- ・研修には最低限しか参加できていない
- ・地域連絡会に参加できていない
- ・研修を受けることに対して尻込みしてしまう

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)

研修を受けたことを実践で活かせるようにする
(職員会議で研修の報告・研修後も研修資料の見直しをする)

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 12 月 21 日 (11 : 10 ~ 11 : 30)

9. 人権・プライバシー

メンバー 管理者 (介護支援専門員)・介護職員 4 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0 人	2 人	6 人	3 人	11 (1) 人

前回の改善計画

- ・職員間で隠語 (暗号) を決め、職員間で排泄の有無の確認を行う時には隠語を使う
- ・その日の通いサービス利用の利用者の方の個別記録ファイルを個別にせず、1つのファイルにまとめる

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・職員間で他者に聞こえる声で排泄の有無の確認をしてしまうことがある
- ・隠語を決めることが出来ていない
- ・

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	5	6	1	0	12
②	虐待は行われていない	6	5	1	0	12
③	プライバシーが守られている	3	7	1	1	12
④	必要な方に成年後見制度を活用している	0	1	2	5	8 (4)
⑤	適正な個人情報の管理ができている	2	6	2	1	11 (1)

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・身体拘束、虐待していない
- ・法人で年 2 回、身体拘束・虐待についての研修を行い、再度職員会時に研修内容の報告をしている
- ・入浴、排泄時のプライバシーに配慮している

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・業務に追われている時に理由を伝えず「ちょっと待って下さい」と言うことがある
- ・日誌、個別記録の記載途中で利用者の方の対応をしなければならない時、記録を広げたままになっていることがある
- ・成年後見制度を利用されておられる利用者の方がおられない
- ・時々、トイレの戸をノックしないで開けてしまう

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)

言葉遣いに注意する